

先駆けを！

夢の実現に向けて！

学校報

望 洋

東海大学付属市原望洋高等学校

編集：メディアセンター

2018年10月30日 第135号

2018年度 東海大学学園オリンピック



7月31日(火)～8月5日(日)、群馬県嬬恋村の東海大学嬬恋研修センターで、学園オリンピック夏季セミナーが行われました。このセミナーは、国語・数学・理科・英語・芸術(造形)・知的財産・ディベート各部門の1次審査を通過した付属生が、東海大学の教授陣から指導を受けながら研鑽を磨くものです。本校からも25名の生徒が1次審査に合格し、11名が成果を残しました。受賞者は次の通りです。学園オリンピックは、芸術(音楽)(5/11～13)・スポーツ大会(8/6～8)も行われ、様々な場面で本校生徒の活躍が見られました。

【国語部門】杉田光(優秀賞)、【理科部門】多賀晴生(優秀賞)・田中康熙(奨励賞)・長田滉平(努力賞)、【英語部門】岡澤奈美(奨励賞)・藤澤彰太(努力賞)、【芸術部門(音楽)】福島和泉(銅賞)、【知的財産部門】白石真唯(優秀賞)・坂本風輝(奨励賞)・鎌田あゆみ(努力賞)・齊藤萌(努力賞)

偉大な発見

国語部門 優秀賞 3年2組 杉田 光

学園オリンピック国語部門では、生徒一人ひとりが立派な散文作家および韻文作家となります。そのため、生徒間におこる薫染も並大抵のものでなく、現に私も多くの影響を受けました。また、講師の先生方も非常に素晴らしい方々ばかりで、嬬恋吟行、映画鑑賞といった楽しいイベントによって、私たちを飽きさせることなく、文学についての理解を深めさせてくださいました。

嬬恋での六日間で、海外文学かぶれの私が、今まで敬遠してきた俳句や日本の方言などといった「日本人としての日本語」に触れられたことは発見でもあり、収穫でもありました。

文学が好きな人や作家志望の人はぜひとも参加してほしいです。必ず、偉大な発見がありますから。

3度の学園オリンピック

理科部門 優秀賞 3年8組 多賀 晴生

私は学園オリンピックの理科部門に3年間参加させていただきました。私にとって学園オリンピックはとても得るものが多いイベントでした。私は学校で科学部に所属しており、日々、理科に触れることは多いのですが、自分の好きな物理や部全体で行っている化学のことばかりを研究しています。ですが学園オリンピックでは物理・化学・生物・地学すべての分野に触れてそれぞれの楽しさを感じることができます。また、学園オリンピックでは全国の付属校の生徒がひとつの場所に集まるため、それぞれの県の文化を知ることや、全国に友達を作ることができます。私はこのイベントを毎年楽しみにしていました。来年から参加できなくなり、とても寂しく思っています。

知的財産部門に参加して

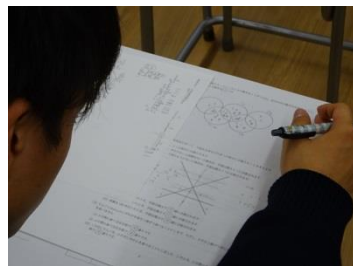
知的財産部門 優秀賞 3年6組 白石 真唯

今回私は、初めて学園オリンピック知的財産部門に参加することができ、5泊6日を嬬恋高原研修センターで過ごしました。個人による発表だけでなく、他の付属中高生と協力してさまざまなことに取り組みました。グループに分かれ、限られた材料を使ってF1カーを作り、実際に走らせてどれだけ長く走れるかを競うなど、とても楽しかったです。このような共同作業を通して仲が深まり、初めて会ったとは思えないほど仲良くなった人もいます。個人の発表では、自分で調べ、工夫し、人に伝えることの難しさを知りました。皆の前で発表し終わった後は何とも言えない達成感があり、自分自身が少し成長したなと思えるほどとても充実した5泊6日でした。ぜひ、たくさんの人に学園オリンピックに挑戦してほしいと思います。

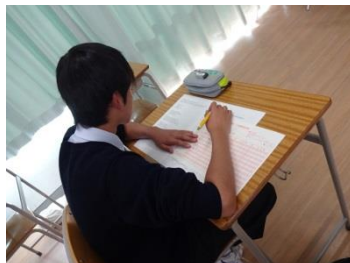
【学園オリンピック文化部門 一次審査】 ※5月に各付属校で実施
ディベート部門



数学部門



英語部門



【学園オリンピック スポーツ部門】 ※8月に東海大学湘南キャンパスで実施



スケアード・ストレイト自転車交通安全教室を実施



7月10日(火)、千葉県環境生活部くらし安全推進課及び市原市警察署、そして、(株)スーパードライバーズのスタントマンたちによる「スケアード・ストレイト自転車交通安全教室」を実施しました。スケアード・ストレイトとは「恐怖の直視」を意味し、体験を通じて交通ルールを理解する啓発教育です。当日はスタントマンが再現する交通事故を見ながら、自分たちの交通マナーの振り返りを行いました。

スケアード・ストレイトを見て

1年7組 岡澤 康星

7月10日の5・6時間目に、市原望洋高校交通安全教室が行われました。私は通学をはじめ、多くの場面で自転車を利用します。今回のスケアード・ストレイトでは、目の前で轟音を立てて簡単にひしゃげる自転車を見、事故の怖さや自分の交通安全に対する考え方の甘さに気づくことができました。スタントマンは華麗に受け身をとっていましたが、自分に置き換えて考えたら、とても軽傷ですむとは思えません。自転車は、普段から利用するものだからこそ、十二分に気を引き締めて運転し、交通ルールを守って運転することがとても大切であるということを認識しました。市原警察署・スーパードライバーズの皆様、ありがとうございました。

オリンピック・パラリンピック教育を実施



7月13日(金)、車いすバスケットボールのアスリートで、NO EXCUSEに所属して活躍している千脇貢氏を招き、オリンピック・パラリンピック教育を実施しました。当日は講演の他に、車いすバスケットボールの体験も行われ、充実した講座となりました。

講話を通して感じたこと

3年6組 田中 萌花

オリンピック・パラリンピック教育では、車いすバスケットボールの選手として活躍されている千脇貢さんの講話を聞きました。千脇さんは実際に車いすバスケットボールを体験させてくれました。私は見ていたのですが、その体験を通し、車いすバスケットボールは誰でも楽しめるスポーツだと感じることができました。千脇さんの話の中では、目標に向かって1段1段階段を上がっていくという言葉がとても印象に残りました。想像もつかないような辛い経験をしても、厳しいスポーツ界で活躍されている千脇さんの言葉には説得力があり、心に響きました。私にはまだ達成できていない目標があります。この言葉を忘れずにこれからもがんばりたいと思います。

デートDV講演会を開催



7月19日(木)、生徒指導部講話の一環として「デートDV」をテーマとする講演を行いました。当日は若者向けDV予防教育講座ファシリテーターの山中多民子氏を招き、2年生を対象に「人権」を考える機会を設けました。

デートDVについて考えたこと

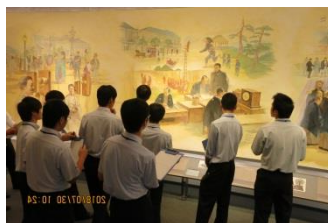
2年2組 野口 貴幸

私は、「DV」という言葉を聞いたことはありましたが、「デートDV」という言葉は知りませんでした。しかし、講話を聞いている中で、「DV」とはお互いにとって苦しく辛いものだと思います。また、世の中にはいろいろな性格の人がたくさんいるので、お互いの気持ちと意見をしっかりと尊重し合って、よい関係を築いていけばいいなと思いました。もし、何か問題がある場合は身近な人に相談をするということも大事だと言っていたので、すべて一人で抱え込まずに、先生や友達に相談をしたり、相談を受けてあげたいと思います。最後に、私は決して暴力などをしないようにします。

夏休み中の諸活動

BSSP〔未来の科学技術〕

望洋理科特別講座の1つとして、7月30日(月)にNTT技術史料館、8月23日(木)24日(金)には東海大学健康科学部と工学部を訪れました。日常的に使用しているスマートフォンなど、身近な無線通信システムに対する理解を深めることと、現在開発が進められている無線電力伝送の技術を知ることが目的として実施しました。また、健康科学の観点からも未来の科学技術について考察しました。



陸上競技部がインターハイに出場

8月2日から6日まで、三重県伊勢市の三重交通 G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場で行われた、全国高校総体陸上競技の部に、本校陸上競技部の選手が2名出場しました。800mに3年2組の鶴澤葉月君、3000m障害に3年8組の杉本将太君が出場しました。試合の後、隣接する伊勢神宮にも参詣してきました。



今後の予定

11月01日(木)	東海大学見学76周年記念式典 3年 付属推薦出願受付	11月14日(水)	金曜日課
11月02日(金)	建学記念式典 建学記念講演	11月15日(木)	生徒会選挙(5・6限)
11月05日(月)	後期教育実習開始(~24日)	11月16日(金)	3年 芸術鑑賞会 1・2年 スタディサポート
11月08日(木)	3年 学園高大連携総合試験 1・2年特進 模試	11月24日(土)	金曜123日課
11月10日(土)	公開授業	11月26日(月)	全校集会

★学校報135号をお届けします。今号は、1学期の総括である前号発行から夏休みまでを中心に編集しました。次号は、人工芝のグラウンドと建学祭を中心にお送りします。

●学校報 第135号 / 東海大学付属市原望洋高等学校 〒290-0011 千葉県市原市能満1531 TEL 0436-74-4721